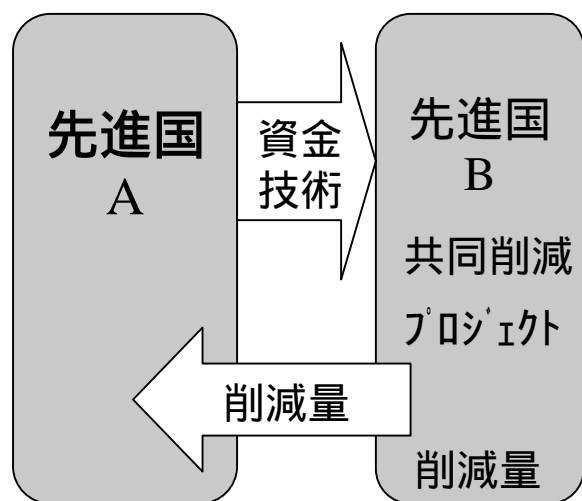


# 京都メカニズムの概要

京都議定書で導入された制度。各国の数値目標を達成するための仕組みとして、市場原理を活用し、途上国・先進国で実施したプロジェクトからの削減量を先進国の削減量とカウントしたり、各先進国の排出割当量を売買する制度。

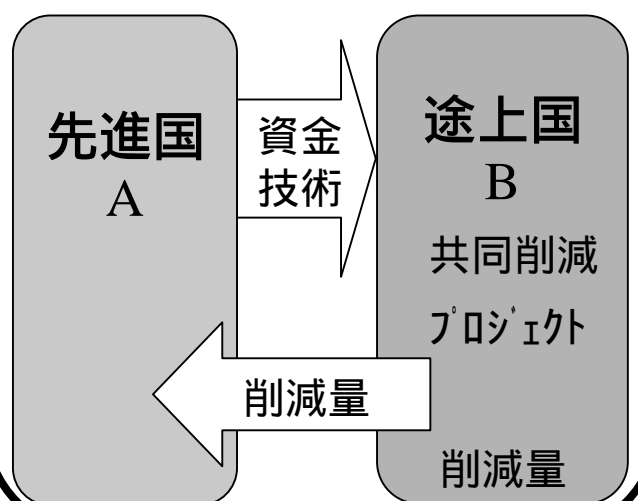
## 共同実施(JI) (京都議定書6条)

先進国同士が共同で事業を実施し、その削減分を投資国が自国の目標達成に利用。



## クリーン開発メカニズム(CDM) (京都議定書12条)

先進国と途上国が共同で事業を実施し、その削減分を先進国が自国の目標達成に利用。



## 排出量取引(ET) (京都議定書17条)

先進国同士がそれぞれの排出割当量の一部をお互いに売買できるもの。

